

にしやとインフォメーション

町内会行事予定

行事名	実施日	時間	場所
防犯パトロール	毎月第3土曜日（雨天の場合 翌日曜日）	16:00～17:00	4丁目公園～町内全域
親子サロン	12月21日(木)	11:00～13:00	自然塾 いろいろ
もちつき大会	12月3日(日) 午前の部（藤和含む南の地区の方） 午後の部（夢庵より北の地区の方）	10:30～12:00 12:30～14:00	西谷戸集合所横
サイトヤキ	1月7日(日) 雨天の場合 翌日8日(祝)	13:00～15:00	4丁目公園



各種募金について

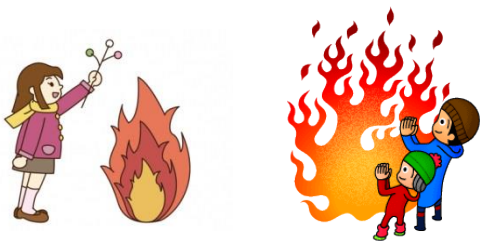


日本赤十字社
Japanese Red Cross Society
地区社協賛助金

各種募金について、ご報告と願います。
日本赤十字募金集計額は、最終的に226,864円・589世帯(前年度比5,188円増)となりました。また、地区社協賛助金への募金集計額は146,600円・151世帯(前年度比28,000円増)です。いずれも昨年を上回る結果となりました。皆様のご協力に心から御礼申し上げます。
また、平成29年度「赤い羽根共同募金」を11月末まで募集しております。町内会の皆様におかれましては、赤い羽根共同募金の趣旨をご理解のうえ、なにとぞご協力をお願い申し上げます。(厚生部)

新年の恒例行事、ご参加ください

小正月の西谷戸伝統行事 **サイトヤキ** を、平成30年1月7日(日)に4丁目公園(藤和ハイタウン前)で開催します。メインのダンゴはもちろん、「あまざけ」や「お神酒」も用意してお待ちしています。無病息災を祈る新年の行事、お正月のお飾り・しめ縄・書初めなどを持ってきてご参加ください。



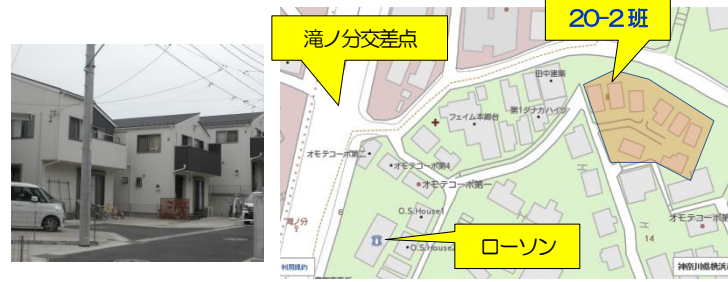
秋の一斉清掃、おつかれさまでした。

10月1日(日)、町内会一斉清掃を実施しました。今回は区の道路清掃前の実施となり、草抜きやゴミ拾いも多かったと思いますが、650人の方々に参加いただき、町内が綺麗になりました。ご協力いただいた皆様に御礼申し上げます。(環境整備部)



西谷戸に新しい班ができました

本年4月より、西谷戸町内会に新しい班として20-2班、8世帯が仲間入りしています。20-2班は、長光寺から春日神社に向かった坂の南側の高台にあります。20-2班の皆様、どうぞ積極的に西谷戸の行事にご参加ください。



いっぱい作ってお待ちしてます

年末の恒例行事 **もちつき大会** を12月3日(日)に西谷戸集合所横(環状3号線下)で午前・午後の2回に分けて開催します。今年もあんこもち、おろしもち、いそべもちやトン汁を用意してお待ちしています。昔ながらの臼と杵でつくおもちは格別の味わいです。是非ご家族でお越しください。(もちつき大会実行委員会)



編集後記

毎年ウグイスの第一声を聞くと「今年もきたな」と林を見上げてつい微笑んでしまいます。姿こそなかなか見ることができませんが、そのさえずりに毎日癒されます。西谷戸を散歩していると、人懐っこく尾をフリフリしながら近寄ってくるハクセキレイや、近くのいたち川で鮮やかな青さが際立つカワセミ、たたずむ姿が神々しいシラサギまで、季節毎に多様な野鳥に出会うことができます。また、よく響き喉を鳴らすかのような複雑な音階でさえずる鳥が、ガビチョウという鳥だとわかりました。自分の声に酔いしれているかのような見事な鳴きっぷりです。地域の発展と自然保護が、バランスよく進むことを望む、今日この頃です。

(編集委員 川村 勝也)

ふれあいの町

にしやと

2017年 11月
NO. 79

発行 小菅ヶ谷西谷戸町内会

発行責任者 三橋 清二

全力出し切って準優勝！(小菅ヶ谷レクリエーション)

10月8日(日)、素晴らしい秋晴れの中、今年も小菅ヶ谷レクリエーションが開催されました。ご参加の皆様の元気一杯の健闘で、三種目ある対抗競技のうち、二種目で一位という高成績を残しました。残念ながら総合の結果では優勝を逃しましたが、準優勝を勝ち取りました。

また、普段お話することがなかった方々が交流する機会となり、一日楽しい時間を過ごしました。

参加いただいた方々と協力してくれたスタッフの皆様にご感謝申し上げます。来年こそは、と期待しております。(文化部)



準優勝のチーム西谷戸の皆さん



ニアピン大会での雄姿



体力全開バン食い競争



熱戦メディスングボールの精鋭たち



準優勝カップ授与



スプーンレースでの激走

ふれあい秋祭り・一日遅れでも大盛況！



ソーラン踊り by 小菅ヶ谷爽藍組



フォルクローレ演奏 by エル・シエロ

今年の秋祭り、台風の影響で当初予定の9月17日(日)は雨天となり、やむなく翌18日(月・祝)に順延となりました。翌日も雨を心配しましたが、幸い台風一過で天候は回復、無事開催に漕ぎつけました。

当日は、9月半ばなのに暑〜い夏日となり、秋祭りならぬ夏祭りの雰囲気。また予備日にもかかわらず、シャボン玉ショー、小菅ヶ谷爽藍組ソーラン踊り、エル・シエロの

フォルクローレ演奏のアトラクションが行われ、多くの観客を集めて盛況となりました。

最終的には大人気の焼き鳥をはじめ、初の試みミニパンケーキを含めたほとんどの模擬店が完売となり、成功裏に終了いたしました。ご協力いただいた関係者の皆様と来場いただいた会員の皆様に厚く御礼申し上げます。

(秋祭り実行委員長 三好 啓介)

アユの炉端焼きは絶品でした！！(いろりサロン)

夏の暑さも(少し)和らいだ9月3日(日)、今年2度目の「いろりサロン」を開催しました。今回は食の秋に先がけて「アユの炉端焼き」をメインに、西谷戸野菜焼きやグリルウインナー、目玉焼きのせ焼きそばを賞味し、デザートは10kg以上もあるスイカをいただきました。

親御さんや子供達に「串刺し」されたアユは、炭火に

よりじっくりカラッと焼かれ、余すところなく食べつくし。さすが地元野菜も味が良く、参加者から「なんでこんなに美味しいの？」と大好評でした。

今回も幼児からシニアの方まで参加され、食べて飲んで楽しい「いろりサロン バーベキュー」となりました。

またまた次回が気になるところです！

炭火でじっくり焼き上げるの図



下ごしらえは子供達もお手伝い



大きなアユにかぶりつき！

今回の参加者に、「いろりサロン」への要望を聞いたところ、

- ・種まきから実った作物の収穫までの体験をしたい
- ・果物の収穫や取れたものを使っての調理体験もやりたい

といった声が寄せられています。

これらを受け、次回のサロンではイチゴやそら豆の苗の植え付けを企画しました。大勢の皆さんの参加をお待ちしています。

西谷戸探訪：「飛石伝説」って知ってますか？

本広報紙「にしやと」では、過去にも小菅ヶ谷の「飛石伝説」を紹介しておりますが、まだこの伝説についてご存じでない方も多いと思いますので、再度ご紹介いたします。

小菅ヶ谷の北東部に位置する「飛石」地域は港南区野庭に隣接する地域で、交差点名や地名としてまた屋号として現在も残っています。

この地名の由来ですが、説の一つに「富士山が噴火したときに、噴石がこの地まで飛んできた」というものがあります。

1班の三橋隆雄さんにお話を聞いたところ、隆雄さんは60年ほど前の小学生の頃に「飛石」かもしれない石を竹やぶで見たらしく、30cmぐらいの青っぽい石で、明らかに他の石とは異なっていたとのこと。ただ、現在その場所は崩れてしまったため、石も地中に埋まった可能性が高いようです。なんとも興味深い話ですね。同様の飛石伝説は他の地域にもあるようです。

もし本当に地名の由来が「富士山から石が飛んできた」ことだとすると、その年代はいつ頃なのでしょうか？

歴史を調べると、富士山は西暦以降13回噴火

しており、特に864年の貞観噴火と1707年の宝永噴火が大規模噴火でした。ただし、貞観噴火は割れ目噴火で主にマグマが湧きだしたのに対し、宝永噴火は爆発的な噴火で関東一帯にも火山灰が降り注いだということで、飛石がやってきたのは1707年である可能性が高いと思われます。5代将軍徳川綱吉の時代、生類憐みの令の犬公方も富士山の噴火には驚いたことでしょう。

今となっては飛石の本物を見つけることは難しいかもしれませんが、地名に伝説が残っている(かも)というのは面白いですね。



飛石近傍の丘といえばこの辺
このどこかに飛石が…



初登場のミニパンケーキ
完売でした。



ジャンボゴム鉄砲はいつも大人気



一等おめでとう！



手作り道具のシャボン玉ショー



飲み物はバカ売れ！



輪投げ也大盛況！



焼き鳥・焼きそばは大人も子供も大好き

